



平成 27 年 5 月 15 日

各 位

会 社 名 OMソーラー株式会社
代表者名 代表取締役 飯田 祥久
(コード番号・2401)
問合せ先
役職・氏名 事業管理部 田中 照久
電 話 053-488-1553

特別損失の発生と業績予想及び配当予想（無配）の修正に関するお知らせ

当社は、平成 27 年 3 月期第 4 四半期（平成 26 年 12 月 21 日～平成 27 年 3 月 20 日）におきまして、下記のとおり特別損失を計上することになりましたので、その概要をお知らせいたします。

また、本日開催の取締役会において、平成 26 年 11 月 10 日に開示した業績予想及び平成 26 年 5 月 12 日に開示した配当予想を下記の通り修正することといたしましたので、お知らせします。

記

1. 特別損失の発生およびその内容について

第 4 四半期に 66,014 千円の特別損失が発生しました。このうちの 47,619 千円は、利益体質を強化するために「のれん」として計上していたものを除却したことによるものです。7,517 千円は、会社及び商品のホームページを新しいシステムに移行したことに伴い除却したことによるものです。10,000 千円は、「退職金」の科目に計上していた金額を、役員退職金であることの観点から「特別損失」に科目変更をしたことによるものです。

2. 当期の業績予想数値の修正について（平成 26 年 3 月 21 日～平成 27 年 3 月 20 日）

| | 売 上 高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 |
|--|-----------------|-------------|-------------|-------------|
| 前 回 発 表 予 想 (A) (平成 26 年 11 月 10 日発表) | 千円 2,500,000 | 千円 3,000 | 千円 4,000 | 千円 2,000 |
| 今 回 修 正 予 想 (B) | 2,116,140 | △63,466 | △63,804 | △132,225 |
| 増 減 額 (B-A) | △383,860 | △66,466 | △67,804 | △134,225 |
| 増 減 率 (%) | △15.4% | — | — | — |
| (ご参考) 前期実績 (平成 26 年 3 月期) | 1,680,838 | 23,056 | 19,650 | 19,296 |

【修正の理由】

消費増税の駆け込み受注の反動が予測を上回り、平成 26 年度（平成 26 年 4 月～平成 27 年 3 月）の持ち家の新設着工戸数が前年度比 21.1%減と市場が縮小した影響で、当社の住宅部材販売事業の売上も大幅に減少する見込みです。

このため、売上高につきましては、前回発表予想を 383,860 千円下回る見込となりました。営業利益につ

きましては、売上高の大幅な減少、来期以降の受注拡大のための人員の採用による人件費の増加などの要因で、前回発表予想を 66,466 千円下回る見込みとなりました。営業利益が予想を下回ったことから、経常利益においては前回発表予想を 67,804 千円下回る見込みです。

また、上記記載の特別損失 66,014 千円の発生に伴い、当期純利益においては前回発表予想を 134,225 千円下回る見込みとなり、上記のとおり業績の修正を行うものです。

3. 配当予想の修正について

| | 年間配当金 | | |
|------------------------------|-------|--------|--------|
| | 中間期末 | 期末 | 年間 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 前回予想 (平成 26 年 5 月 12 日開示) | — | 500.00 | 500.00 |
| 今回修正予想 | — | 0.00 | 0.00 |
| 当期実績 | 0.00 | | |
| 前期実績 (平成 26 年 3 月期) | — | 500.00 | 500.00 |

【修正理由】

当社の利益配分につきましては、株主の皆様への利益還元を経営上の重要課題の一つとして認識しており、長期的かつ安定的な事業発展に必要な内部留保を確保しつつ、業績動向を勘案し安定した配当を継続実施することを基本方針としております。

しかしながら、上記に記載しましたように、平成 27 年 3 月期通期の当期純損失の見通しが 132,225 千円となりました。期末配当予想につきましては、平成 26 年 5 月 12 日付「平成 26 年 3 月期 決算短信」にて 1 株当たり 500 円と発表しておりましたが、これらの結果を勘案し誠に遺憾ではございますが、無配に修正させていただくことになりました。

なお、来期は市況が改善する見通しであり、さらに当社としては新規事業の開拓に注力するとともに収支の改善に努め、早期の業績回復と復配を目指していく所存です。

以 上